

課題名	32. 南香の特性について										
成果の要約	1. 果実重は120~200g程度で果実の大きさにばらつきがある。 2. 果形は丸く、果皮はやや粗である。着色は12月から赤橙色となり、外観が優れ、はく皮が良い。ややクレメティン香がある。 3. 糖度は、4年とも11度以上で比較的安定している。酸含量は、60年を除き、12月下旬で1.2以上である。										
成績	1. 南香の果形および果皮の特性										
	交組合せ	調査年度	調査月日	果形指数	1果平均重	果皮色	カラーチャート値	粗滑	はく皮の難易	皮厚さ	浮皮
概	(♀×♂)				(g)					(mm)	
	三保早生	S. 59	12.24	115	180	赤橙	11.3	中	易	2.7	無
	×クレメティン		2.21	116	198	赤橙	11.7	中	易		軽
		S. 60	12.24	116	166	赤橙	10.5	中	易	2.4	無
			2.21	120	155	赤橙	11.5	中	易	3.3	
	S. 61	12.18	116	180	赤橙	10.4	粗	中	3.6	無	
	S. 62	12.22	116	184	赤橙	10.2	中	易	3.5	軽	
		1.21	117	172	赤橙	11.1	やや粗	易	2.8	軽	
概要	2. 南香の果肉および果汁の特性										
	調査年度	調査月日	果肉歩合	じょうのう膜厚	さじょう色	じょうのう硬さ	果糖度	果汁クエン酸含量	糖酸比	含核数	
要			(%)				(g/100ml)				
	S. 59	12.24	78.4	中	橙	軟	11.6	1.24	9.4	0.0	
		2.21	75.9	薄	橙	軟	12.7	1.07	11.9		
	S. 60	12.24	80.5	中	橙	軟	12.0	1.10	10.9	3.0	
		2.21	78.8	薄	橙	中	11.4	0.99	11.5		
	S. 61	12.18	75.6	薄	橙黄	軟	13.4	1.34	10.0	0.0	
	S. 62	12.22	76.5	薄	橙黄	軟	11.7	1.40	8.4	0.0	
		1.21	75.6	薄	橙黄	軟	11.6	1.39	8.3	0.0	
普及上の留意点	(長崎県果樹試験場) かいよう病が発生しやすいので防除に留意する。										